

## 地球惑星科学委員会（第26期・第12回）

### 議事要旨

1. 日 時 令和8年4月9日（木）12：00～13：00
2. 会 場 日本学術会議6-C会議室（3）及びオンライン（ハイブリッド開催）
3. 出席者 沖大幹・小口高・倉本圭・三枝信子・佐竹健治・中村卓司・西弘嗣・堀利栄・藪田ひかる・矢野桂司

#### 4. 議題

- (1) 各分科会の活動報告
- (2) 地球惑星科学夢ロードマップの進捗状況
- (3) 小惑星・惑星防衛の国際年について
- (4) その他

#### 5. 資料

資料1： 地球惑星科学委員会・分科会の活動報告

資料2：地球惑星科学分野の科学・夢ロードマップ改訂ミーティングメモ

資料3： 2029年の「International Year of Asteroid Awareness and Planetary Defense」に関する「意思の表出」に向けて

#### 6. 議事概要

- (1) 各分科会の活動報告

各委員長から、資料1に沿って地球惑星科学委員会傘下の分科会・小委員会についての報告がなされた。小口委員から、地球・人間圏分科会が共同で執筆した報告「プラネタリーヘルス：激変する地球環境におけるウェルビーイングの向上にむけて（仮称）」は査読に入る段階であることが報告された。三枝副会長から、日本学術会議が分担金を負担している国際団体関連の委員会については、今期のうちに立ち上げ（継続）の手続きが行われる見込みである、との説明があった。

## (2) 地球惑星科学夢ロードマップの進捗状況

倉本委員から、資料2に沿って地球惑星科学夢ロードマップの進捗状況が報告された。3月24日と31日にオンラインミーティングが開かれ、各セクションのロードマップ案が発表され、セクション間の情報共有がなされた。

## (3) 小惑星・惑星防衛の国際年について

倉本委員から、資料3に沿って、2029年の「International Year of Asteroid Awareness and Planetary Defense」に関する「意思の表出」の提案が説明された。日本学術会議の物理学委員会（天文学小委員会）やCOSPAR小委員会なども関係していることから、関連する委員会と提携して進めていくことをも次期への申し送り事項に含めることとした。

## (4) その他

佐竹委員から、JpGUのニュースレター（5月刊行予定）に掲載する「日本学術会議だより」の原稿について説明があった。前号の原稿を基に、夢ロードマップ等についてアップデートすることになった。

次期の会員選考について説明があった。

以上